

HIKONE CHATEAU



4月号

THE Y'S MEN'S CLUB OF HIKONE CHATEAU

THE SERVICE CLUB TO THE Y.M.C.A. ■ AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION Y'S MEN' CLUB

CLUB OFFICE : TAKASIMAYA4F GINZA-CHOU HIKONE-CITY SHIGA JAPAN 〒522-0088 ☎0749-23-0840

クラブ会長主題／「未来につなごう、ワイズの絆 そして広げようワイズの活動」

国際会長主題／「輝かそう、あなたの光を "Let's Your Light Shine"

アジア会長主題／「変革のための光をなろう」"Be the light for change"

西日本区理事主題／「未来に灯そう(ともそう)希望の光」"Let's illuminate the light of hope for the future"

びわこ部部長主題／「今こそ「ワイズ」らしい夢を！」～びわこ部の存在を取り戻す～

- ◆会 長／金澤芳夫
- ◆副会長／山本洋司
小川恵一郎(次期会長)
- ◆書 記／西野佐治郎
鈴木康雄
- ◆会 計／富田恵一

聖句 ◆マタイによる福音書第28章7節◆ 「急いで行って弟子たちにこう告げなさい『あの方は死者の中から復活された。そしてあなた方より先にガリラヤに行かれる。そこでお目にかけられる。』」

「日本蜜蜂たちとの出会いから…」

彦根シャトーワイズメンズクラブ：ファンド・交流委員長 杉山 満



日本蜜蜂たちとの出会いから体力と時間、負担のない程度のお金で趣味を楽しみ、又孫達にも知識となるものは何なのかと、老後の過ごし方を考えていたところ、普通の発想ではありますが野菜や果樹の栽培が年相応で手頃だと思いサクランボやブドウの苗木を購入し自宅の畑に植え収穫を孫達と共に楽しもうと思いを起こしました。果樹栽培でサクランボの木は自家受粉できない為、実をつけるためには他種サクランボとの受粉作業が必要でありましてこれがまた結構手間入りで邪魔くさい、閃いたのが山育ちだった私は、実家の野山に生息する日本ミツバチにこの作業をやってもらおうと考え2年掛かりで日本ミツバチの分蜂郡1郡を捕獲し、自宅へ持ち替え入り春に受粉作業を蜜蜂にお願いして手間要らずを期待しておりましたが、蜜蜂の黄色い糞害や蜂さんの攻撃により家内から苦情が出、雪解けを待って再び実家に蜂群を持ち帰ることになりました。実家の畑で蜂さんと遊んでおり、飼育1年目より春から初夏にかけて自家群からの分蜂群、自然群を捕獲することができ2～3年で4群～8群と増えてまいりました。その頃、滋賀YMCAのプロジェクトで日本ミツバチを飼育することのお話があり私は、多群飼育を想定していなかったで2群お譲りし風の谷のキャンプ場で飼育していただけたとの事で、リーダーや子供たちが蜂蜜や蜜蝋の収穫を楽しみ利用され自然との関わりを持たれることを喜んでおりました。キャンプ場の蜜蜂は順調に巣碑も育ち採密にこぎ着ける時期に至ったそうですが、やはり生き物なので天候や外敵の襲来により残念なことでありますが全2群は2年で崩壊する事となったそうです。今期のリーダー達の蜂さん捕獲に期待すると共に、私も1群だけでも提供できるよう捕獲エリアを広げたいと思います。私の蜜蜂からは蜂蜜を作秋までの累計で50キログラム超す採蜜をすることが出来ていましたが、今年の冬には飼育4群はYMCAと同じく崩壊し春を迎える事は叶いませんでした。YMCAと同じく今春には蜜蜂の再捕獲を目指し一から出直すこととなりました。私が日本蜜蜂との出会いで知り得たものは、蜂は攻撃するものと決め付けず生態を知り、優しく接すれば可愛いものであり蜂が蜜を集める草木の知識であり、開花や生育を観察することで心身の癒しと成った事です。又除草剤、メントールなどの薬剤の自然への功罪も如何なものかと考える事も出来ました。ご近所からは「野菜や果樹が最近よく実り、蜂さんのお陰でかも知れませんねえ」と言われた事や知識を得るために検索した動画サイトで奥会津のマガキ衆が発した言葉、「森はクマと日本蜜蜂が育てた」との事に共感しこの先も蜜蜂と関わり山野を楽しみ、賛同者と共に日本蜜蜂が生息する自然を守り残していきたいと思います。

ファンド委員会杉山満



●例会出席者数／在籍者18名●

◆03月 出席者 14名
欠席者(委任状)3名
メーキャップ 0名
(例会場備品整理)
◎出席率77.77%

●BFポイント・ファンド●

◆03月
切手 pt
現金 36,000 pt
合計 36,600 pt

●ニコニコ献金●

◆03月(¥11,000pt)
現金¥11,000-pt(前月¥79,720-pt)
合計 ¥90,720-pt

第978例会 3月第一例会

4クラブ合同例会

日 時：令和6年3月14日(木) 19:00～21:00
場 所：龍麟／ホストクラブ：彦根シャトークラブ
出席者：金澤、小川、関口、山本、鈴木、西野、富田恵、
杉山、久保田、山田、日夏、柴田、戸所、安澤
メンバー計14名、ゲスト彦根クラブ4名、
長浜クラブ10名(主事：久保田含む)、高島クラ
ブ1名、講師ゲスト1名 合計29名

4クラブ合同例会ということで、たくさんのメンバーが集まり、賑やかな例会となった。金澤会長の開会点鐘から始まり、ホストクラブ金澤会長、彦根クラブ林会長、長浜クラブ寺倉会長、高島クラブ伊藤会長代理より挨拶の後、YMCA久保田連絡主事の食前感謝をしていただき会食スタート。ビールで乾杯といきたいところ、例会ということでグッと我慢。いつもより豪華なお料理だけに食事時間は大幅に超過してしまい、20時より本題である防災講座を始めることに。講師には、元彦根市消防長で防災士の笠原恒夫氏を迎えて、本年1月1日に発生した能登半島地震を教訓として防災意識向上を目的としている。私たちが住むこの滋賀県にも多くの活断層が存在する。①琵琶湖西岸断層帯 ②花折断層帯 ③木津川断層帯 ④鈴鹿西縁断層帯 ⑤柳ヶ瀬/関ヶ原断層帯などである。どこで発生するかで地震の規模は違うが、彦根市で震度7が想定されているのは④の鈴鹿西縁断層帯、長浜市で震度7が想定されているのは⑤柳ヶ瀬/関ヶ原断層帯、高島市で震度7が想定されているのは①琵琶湖西岸断層帯であるが、いずれもここ30年に発生する確率は低い。しかし何時大きな地震が起きるか誰もわからないから日頃より防災意識を持っていることが大事である。次に避難所については様々な人が身を寄せることになる。自助・共助・公助とよく言われるが、まずは自分たちでできること、地域としてできること、行政としてしなければいけないことを分担しながら、避難所運営にあたらなければならない。市内自治会の自主防災組織の結成数をあげていくことも必要となっている。



びわこCSシンポジウム開催

日 時：令和6年3月2日(土) 13:00～15:30
場 所：滋賀県立男女参画センター
近江八幡市鷹飼町80-4
出席者：金澤会長、西野書記
第2部に出席(13:00～15:30)

びわこ部 CSシンポジウム 実施概要

2024年3月2日(土)

第一部 WEEK4WASTE清掃活動10時30分～11時30分
第二部 講演

びわこ部CSシンポジウム 13時～15時30分

1. 子供の笑顔はぐくみプロジェクト
「滋賀の遊べる・学べる淡海子ども食堂」
滋賀県社会福祉協議会/浅香貴絵 氏
2. ワイズ活動こそSDG's
西日本区チャブレン/立野恭博(広島クラブ)



第11回 役員会 議事録

令和6年4月2日(火)19:00～ 場所:銀座街事務所
◎出席者:金澤会長・鈴木書記・西野書記・富田恵会計
安澤プリテン委員長・谷村ドライバー委員長・柴田監事
杉山ファンド委員長

◎欠席:富田宗Yサ委員長

◎定刻 17:00開会 金澤会長挨拶

1. 審議事項(書記・会計)

委員会報告事項

◆(プリテン・広報・EMC・親睦委員会) 安澤委員長

委員会開催報告 2月1日「龍鱗」で開催!

・3月号巻頭原稿→富田宗宣委員長:入稿済み

・4月号巻頭原稿→杉山 満委員長

・5月号巻頭原稿→谷村直樹委員長

・6月は金澤会長、因みに7月新年度は小川会長

*びわこ部交流主査:5/9高島クラブ例会に登録要請。

*ちびっこウエルネス釣りの大会の提案書提出

※応募は4/15～4/20〆切 発表は5/10ホームページです。

雨天中止もHPです?チラシは少しだけ刷る。

◆(Yサ・ユース地域奉仕委員会)富田宗欠席→西野担当三役
委員会開催報告 なし

・特になし※富田宗宣委員長は元気。

・ひよこサポートは、城南保育園:遊具のペンキ塗り要請。
中敷乳児園は、昨年と同じ通路の砂利補給。

・びわこ部CSシンポジウムの開催

第2部シンポジウム滋賀県立男女参画センター13時～16時
3/2(土)金澤会長、西野書記が出席

◆(ファンド・交流委員会) 杉山委員長

委員会開催報告 なし

・3月末の牡蠣ファンドは3/22着。ファンド益¥3,250.-

・アスパラガス、玉葱販売を予定している。

◆(ドライバー委員会) 谷村委員長

委員会開催報告 3月22日「珈琲館」で開催!

・3月14日(木)4クラブ合同例会:「龍鱗」にて開催!

★以下例会開催日程

・4月第1例会/4月7日(日)花見総会例会:出欠案内中

・4月第2例会は定時総会例会、EMCアワー/4月25日(木)
「うえき」講師:井之上温代、松岡義孝

・5月第一例会/5月12日(日)ひよこサポート例会

・5月第二例会/5月26日(日)ちびっこウエルネス釣りの大会

・6月第一例会/6月8日(土)第27回西日本区大会

名古屋市公会堂、懇親会/ANAホテルグランコート名古屋

・6月第二例会/6月22日(土)引継例会

2. 各部会・周年記念例会・びわこ部事業等

・4月20日(土)京都トップスクラブ30周年記念例会

ウェスティン都ホテル京都 要検討!

金澤会長、西野書記、鈴木書記、安澤勝ワイズが出席予定。

・2024年6月1日(土)第27回東日本区大会 北海道

出席予定:柴田、杉山、小川の各ワイズに案内があった。

・第27回西日本区大会:メンバー個々に登録、振込する。

※東 西日本区大会に参加される方は書記まで連絡する事。

4. その他 連絡、報告、提案事項

【報告】

◎報告事項

◇富田恵一會計

・各献金の送金が終了した。Yサ・ユース、TOF、CS、FF
ロールバックマラリア、BF、YES、メネットの各献金。

・会費、じゃが芋代金などが未納の方があり困惑。

・次々期びわこ部長の選考委員会の結果は…安澤 勝ワイズ

5. 監事講評:柴田監事

○次回役員会・5月 7日(火)「銀座街事務所」19:00～

○次回三役会・4月30日(火)「銀座街事務所」19:00～

6. 閉会挨拶 金澤会長 以上20:30閉会

YMCA通信

いよいよ2024年度が始まりました。
保護者に手を引かれてピカピカの
ランドセルの子ども達を見かける
シーズンです。本年度もよろしく
お願いいたします。

■学童保育入所式■

4月1日からピカピカの1年生が
今年度も新たに近江八幡のYMCA
本館の学童に、守山市小津の学童に、
守山市の玉津の学童に入所します。
入所式は4月8日(月)です。どうぞ
皆様方も子ども達の安全な通学を見
守ってあげてください。



■滋賀YMCAアウトドアクラブ会員募集中■

今年度も1年間を通してダイナミックなアウトドア体験
をする「滋賀YMCA アウトドアクラブ」が実施され、
ただいま会員を募集中です。毎月1回(8月2月を除く)
アウトドアに出かけてゆき、自然観察やハイキング山
登りを通して自然と出会い、グループの仲間との協調
性も体験します。

「わくわくアクションクラブチーム」幼児4歳児5歳児
「アクティブ・ネイチャー・フレンズチーム」小学1年
生～3年生

「アドベンチャーin Natureチーム」小学4～6年生
「グレート・ネイチャーチーム」中学生・高校生

【能登半島地震】

■YMCA支援募金ご協力をお願い

現在YMCAは、これまで取り組んできた災害支援活動
の経験やノウハウをもとに避難所運営サポート、災害
ボランティア運営サポート、被災者のリフレッシュな
ど、被災された方や支援者の心身の安全を最優先にし
た支援活動を展開していく予定で、準備をしています。
今後は石川や富山に比較的近い滋賀YMCA風の谷キャ
ンプ場での子供達のリフレッシュキャンプ実施を検討
しています。支援募金へのご協力をお願い致します。

◆第2次募金期間:2024年6月30日まで

◆募金使途:

・被災地近隣YMCAと協働して行う、能登半島地震の
被害を受けた地域への支援活動。

◆募金方法:

・滋賀YMCAの窓口へ直接お持ちいただく方法とクラ
ブ担当主事への手渡し。

*滋賀YMCAが独自に支援活動ができるようにできる
だけ①窓口への募金をお願いします。

3. スタッフの募集

YMCAの事業を担うスタッフを募集しております。
新卒・既卒学生。シニア(50～65歳)の募集もございます。
採用部門:学童保育部門=保育者

ウエルネス部門=体育指導、野外活動指導
国際教育=管理職

*国籍性別も問うていません。

滋賀YMCA

〒523-0891近江八幡市鷹飼町537-3
TEL (0748) 33-2420 FAX (0748) 34-8230

強調月間標語

RBM

世界の人をマラリアから救うために。RBM献金を！

川口 恵 地域奉仕・環境事業主任(名古屋クラブ)

西日本区理事通信

西日本区理事 深谷 聡

世界のワイズメンクラブはメンバーの確保が必要です。今後ユース事業を広める為にも、ユースとの交流の必要性を感じます。ビックルボールと出会い、将来その溝を埋める役に立てられる可能性を強く感じました。ワイズメンズクラブ対抗ビックルボール大会とか。夢は膨らみます。被災地でも気分転換にも向いていると思います。ジェンダーや国籍、年齢差を超え、楽しく、気軽に交流ができるスポーツであるからこそ是非とも一人でも多くの方の体験をお勧めします。ワイズメンは世界で社会のあらゆる問題に立ち向かう立派な奉仕団体であります。日々の例会や活動で養われた友情やフェロニッシップを広げる為にも、クラブ、部、区、国を越え新たな連帯をして参りましょう。

2025年8月熊本で念願のアジア大会が開催されます。日本のワイズメンでアジアの仲間を笑顔でお迎えしましょう。戦争や天災で苦しみの中に生きる仲間が沢山います。私達の活動で一人でも多くの人々が慰まれる事を祈ります。同年ラオス人民民主共和国に YMCA ホテル専門学校の開校も予定されています。海外のプロジェクトなので、様々なカンントリーリスクに直面はしておりますが、「ラオスに YMCA を 有志の会」が中心となり、慎重に進めております。場所は国立ラオス大学校内に決定したと聞いております。最新の情報が入り次第、皆様に報告をさせていただきますので、末長いご理解と、ご援助の程宜しくお願い申し上げます。日本のワイズメンの品格と精神を世界へ広めて参りましょう！世界平和の訪れを切に祈ります。

■新しい仲間をご紹介します

3/7 入会 岡村正人 福岡中央クラブ 九州部
3/13入会 織田成彦 京都トップスクラブ 京都部
4/6入会 坂口 緑 和歌山紀の川クラブ 阪和部
5/8入会 貝 容子 大阪なかのしまクラブ 中西部

■Roll Back Malaria(RBM)

Roll Back Malaria(RBM)は、マラリアの撲滅を目指す世界的な取り組みです。1998年に始まり、世界保健機関(WHO)国際連合児童基金(UNICEF)、国際開発協会(World Bank)国際連合人口基金(UNFPA)などの主要な国際機関や政府、NGO、民間部門が協力して推進しています。世界YMCA同盟、ワイズメンズクラブ国際協会(YMI)も参加しています。Roll Back Malaria の主な目標は、マラリアの死亡率を削減し、感染症の予防や治療へのアクセスを向上させることです。これを達成するために、RBM は以下のような取り組みを行っています：

1. “予防策の強化”：虫除け、蚊帳、予防的治療など、マラリア感染の予防に関する取り組みを強化します。
2. “診断と治療の改善”：早期の診断と適切な治療へのアクセスを改善し治療に関するガイドラインの普及を図ります。
3. “知識と意識の向上”：マラリアに関する情報を普及し、個人やコミュニティの意識を高めます。
4. “リソースの確保”：マラリア対策に必要な資金やリソースの確保を促進します。RBM は、マラリアの撲滅に向けた世界的な取り組みの中心的な役割を果たしています。その目標は、マラリアの罹患率と死亡率を大幅に減少させ、特に感染リスクが高い地域の人々を保護する事にあります。

予 定 表

4月		5月	
1月		1水	
2火	役員会	2木	
3水		3祝	憲法記念日
4木		4祝	みどりの日
5金		5祝	子供の日
6土		6月	振替休日
7日	花見例会	7火	役員会
8月		8水	
9火		9木	
10水		10金	
11木		11土	
12金		12日	ひよこサポート 例会
13土		13月	
14日		14火	
15月		15水	
16火		16木	
17水		17金	
18木		18土	
19金		19日	
20土		20月	
21日		21火	
22月		22水	
23火		23木	
24水		24金	
25木	定時総会 例会	25土	
26金		26日	ちびっこウェルネス例会
27土		27月	
28日		28火	三役会
29祝	昭和の日	29水	
30火	三役会	30木	
		31金	

※例会日は赤で書いてあります。予定に入れて下さい！
区・部の行事

◆周年記念例会予定◆

2024年4月20日(土)京都トップスクラブ30周年記念例会
ウエスティン都ホテル京都

■第27回西日本区大会

6月7日(金)前夜祭：ANAホテルグランコート名古屋
6月8日(土)第27回西日本区大会 名古屋市公会堂

2024年7月28日(日)和歌山紀ノ川クラブ40周年記念例会
ホテルグランヴィア和歌山、11：30～、切：6/10

4月ハッピーデー

◆誕生日

4月05日 富田珠実
4月15日 日夏健二
4月19日 小川恵一郎
19日 谷村直樹

◆結婚記念日

4月13日 富田恵一・恵美子